家畜衛生情報

R8.11.6

野鳥で今シーズン1例目、秋田県由利本荘市で高病原性鳥インフルエンザウイルス陽性！！！

令和8年10月30日から11月2日に秋田県由利本荘市で回収された死亡野鳥（ハシブトガラス）から、高病原性鳥インフルエンザウイルス（H5亜型）が検出されました。

本事例は、今シーズン国内1例目の高病原性鳥インフルエンザの確認事例となります。

改めて飼養衛生管理の徹底をお願いします。

＜農場へのウイルス侵入防止対策の強化を！＞

飼養衛生管理の基本的な管理項目を毎月点検し、不備があれば改善

【人、物、車両の出入り対策】

- 衛生管理区域専用の衣服や靴の使用
- 着用前後で交差のない動線、明確な境界を確保
- 適切な車両消毒、手指消毒の実施
- 家きん舎ごとの専用の靴の使用

【野生動物の侵入防止、誘引防止】

- 畜舎の壁、防鳥ネット等の破損修繕
  →特にネコ、イタチ、カラス等の侵入を防止
- ねずみ及び害虫の駆除
- 鶏卵・鶏糞の搬出口に覆いの設置
- 餌置場の清掃、死体や廃棄卵の適切な処理

異状があれば直ちに家畜保健衛生所へ連絡をお願いします。

東濃家畜保健衛生所
TEL：0573-26-1111（内394）　FAX：0573-25-7669
休日・夜間は警備室　0573-26-1114　にお電話ください